



オリンピック・パラリンピックに負けない運動会に（体）！

校長 瀧嶋 克己



【吹奏楽部、夏休みの練習風景】

長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。休み明け初日は、自由研究で作った作品などの荷物を抱え、元気に笑顔で登校しました。夏休みの子供たちの様子を紹介します。

■水泳学習や学力補充教室、吹奏楽部練習

水泳学習は13日間ありましたが、天候により低学年が7日間、中学年は8日間、高学年は10日間の実施となりました。延べ1164名の参加がありました（昨年は1481名）。顔を水につけるのがやっとだった1年生の女の子が8月のプールでは、「けのび」で5m泳ぐことができました。がんばりを感じました。一人一人がめあてをもって取り組みました。6年生は、5日（月）開進第三小学校で行われる連合水泳記録会に出場します。

学力補充教室は、3日間設定し算数・国語のプリントを中心に多くの児童が参加し一生懸命に取り組んでいました。高校生ボランティアのお兄さん・お姉さんも丁寧に教えてくれました。

吹奏楽部もパート練習や全体練習など真剣に練習しました。2学期はいろいろな演奏会に出演します。楽しみにしてください。

子供たちの夏休み中のがんばりを2学期に、つなげていきたいと思えます。

■リオオリンピック・パラリンピック

夏休み中にリオデジャネイロでオリンピックが開催されました。日本選手の活躍で応援にも熱が入り、記憶に残るオリンピックとなりました。陸上男子400mリレー。卓球男子団体。バドミントン女子ダブルスなど、名場面が幾つも頭に浮かびます。外国選手の活躍にもさすがと拍手を送る場面がありました。

私が、特に印象に残った場面は、柔道の田知本遥選手が金メダルを決めた場面です。大きく喜びを表現するわけでもなく、ゆっくりと髪をかき上げた表情に試合を終えた安堵感と責任を果たした達成感が感じられ、今までの努力が報われた瞬間に思えました。

オリンピック・パラリンピックから学ぶことは、数多くあります。平成32（2020）年は、ここ東京で開催されます。子供たちの人生にとって、またとない機会と捉え、本校でも学習に位置付け積極的に行っていきます。

9月7日からパラリンピックが始まり、昨年9月に本校で講演して下さった視覚障害者水泳の木村敬一選手も出場します。

ぜひ、練習の成果が出せるよう子供たちと応援していきたいと思えます。リオパラリンピック終了後、また木村選手にお話が伺えればとも考えています。

さて、10月1日は運動会です。子供たちはオリンピックに負けないくらいがんばります。応援よろしくお願ひします。

お知らせ

〈産休代替教員の着任〉

5年2組担任冨塚 一恵主任教諭が9月23日（金）より出産休暇に入ることに伴い、湯川 真奈美教諭が産休代替として着任いたします。

